

# 平成26年度主催行事議事録

一般社団法人熊本県損害保険代理業協会

作成日：2014.11.11

作成者：田嶋

会議等の名称	平成26年度 第7回支部長・委員長会議
開催日時	2014.11.5 (水) 13:00~15:00
開催場所	熊本市流通情報会館 6階 第6会議室
参加者	執行部・各委員長・各支部長・事務局
欠席者	田河事務局長・廣重委員長・岩下支部長

議事内容	担当	概要・意見等
開会の辞	中村副会長	
会長挨拶	井上会長	国民年基金加入促進キャンペーンは4名の加入によって全国で達成率1位、件数2位となった。制度維持のためには今後も若年層の加入促進が必要である。 会長として今年取り組んでいる支部訪問はこれまで7支部を終了し、約100名の会員事務所を訪問した。 11月は水前寺支部・宇城支部の訪問を予定している。
出席者・資料 確認	田嶋事務局次 長	欠席者は上記の通り(熊本東支部は松岡支部長の代理として田村会員が出席)
報告事項	澤村専務理事	10月の活動報告と11月以降のスケジュールを確認した。
委員会報告		各委員長より10月の活動報告と今後の取り組みが発表された。当日配布されたレジュメに添付された「10月委員長会報告」に記載された内容が中心となったが、それ以外の発言内容は以下の通り。
	坂井教育委員 長	トータルプランナーへの未移行者は9名に減少し、その内1名は移行が出来ない事情がある。損保協会の「TPのいる店」への登録は31店となった。 当日配布した「コンサルティングコース募集マニュアル」の説明があった。

中村組織委員長	<p>10月末の会員増強状況は加入5店・脱退6店で合計はマイナス1店となっているが、加入見込みが10店ほどある。11月7日の賠償セミナーへの参加をエース社・SJNK社が協力していただき、損保の代協に対する姿勢も変化している。</p> <p>新入会員の情報は所定の用紙で事務局経由としていただきたい。</p> <p>(村上顧問) 県代協の組織率は九州でトップだが、全国では60%を超えているところが3つあるので、更に向上させたい。</p>
中山広報委員長	<p>県代協HPのトップページでタブの位置を変更した。</p> <p>(村上顧問) 他県のHPを見ればその代協の活動内容が推定できる。熊本県代協のHPは内容が充実している。</p>
支部報告	<p>各支部長より月例報告書の内容に沿って10月の活動内容が発表された。記載内容以外では以下の通り。</p>
井本天草支部長	<p>1名の新入会員が入会したが、他にも1名候補がいるので加入に向けて交渉したい。</p>
原山鹿本支部長	<p>コンサルコースの受講予定者が1名。</p>
三浦健軍支部長	<p>山本副委員長が所属代理店の事情で退会する事となったので、後任として岡本副会長を選出した。</p> <p>熊本市消費者センターから講師を招いて「悪徳商法」を演題とするセミナーを開催した。</p>
重岡北支部長	<p>銀行が火災保険の切り替えを進めている。不公平募集に該当するかどうか注視していく必要があるのでは。</p>
小屋松人吉支部長	<p>賠償の加入状況が間違っって記載されている。実際には全店が加入しているので訂正願いたい。</p> <p>会員数が少ないので、予定日に複数の欠席予定者がいれば日程を変更して柔軟に運営している。</p>
その他	<p>尾場瀬九州南ブロック長 (井上会長)</p> <p>12月5日に第3回ブロック会議(宮崎)が開催される。宮崎代協のセミナー(独禁法)に参加した。</p> <p>交通遺児募金の募金袋を各支部と保険会社担当に交付。 「交通遺児・ご家族からのお礼の手紙」を必ず添える事。</p>
閉会の辞	伊藤副会長